

日時
令和元年 5月11日(土) → 19日(日)

午前9時 → 午後4時

場所
今井町
重要伝統的建造物群保存地区内

商いと茶文化② もてなしの心



今井町とゆかりのある今井宗久は、
茶人として活躍するとともに、茶市
としてその名を後世に残しています。堺市
の大仙公園に宗久ゆかりの茶室「観音
庵」として移築されています。観音庵
にありまして、そこで今井宗久の
茶を嗜み、共に茶の文化を語り
、その時代に生きた人々の考え方に
触れていただきたいと思います。



18日(土)・19日(日)開催

重要文化財及び 伝統的建造物の内部公開

今井町内にある重要・県指定建造物の内部公開を致します
ただし今西家・山尾家は入場料が必要です

今井町衆市

●会場：順明寺と
北尊坊通
高野今井の復活を願って

堺から日本遺産の道

「竹内街道・横大路」を歩いて参加
参加者募集中!

名工の館

大和の匠 (奈良県で活躍の名工の展示)

- 会場：重文 音村家
- 会場：吉田道具店 椅子座布団製作体験 (ふとん仕立て実演)
- 会場：今井まちや館 大和今井の茶粥(有料) 18日のみ開催
古来からの伝統食を復元 かまどで炊く茶粥を再発見しましょう

11日(土) → 19日(日)

●スタンプウォーク ●クイズラリー ●観光ガイドウォーク (18-19日)

町かどアート 町内の町家などで絵画展や その他たくさんの催しを行います

- 会場：華堂・稲念寺・重文民家・その他の民家・公園広場 他
- 醤油蔵見学 (17-18日) ●語りの書展
- 綿繰り実演 (11日のみ) 稲念寺蔵元・稲念プロジェクトの「本実演」(マジキ)
- 綿繰り道具の展示 場所：吉田道具店
- 写真展「レンズを通して中世を写す」 ●中井良雄展 (油絵) (17-18-19日)
- 紙半 豊田記念館 (有料) 午前10時30分～午後4時
- 絵画展 ●書と拓本の出会い展 (17-18-19日)
- 町の幻想 あかり展 (有料) 場所：重文今西家住宅

観光案内所開設 (新武蔵/今井西園寺広場/八木駅前)は18日・19日のみ
新武蔵/今井まちづくりセンター/華堂/今井西園寺広場/八木駅前/
今井町観光案内所/日本の寺子屋

主催：今井町町並み保存会・今井町自治会
TEL:0744-22-1128 <http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>

後援：堺市・堺市教育委員会・(一社)堺市観光協会・堺市商工会議所・(公社)堺市経済倶楽部・今井町防犯会
今井春日会・行者会・ボーイスカウト堺第5区・今井町なごみ会・今井青年会・堺市消防団第9分団
今井町茶会・今井町茶会なごみ倶楽部
協力：堺市観光ボランティアガイドの会・(一社)日本の寺子屋

IMAI MACHINAMI SANPO

第24回

風情あふれる町並み

今井町へのお越しをお待ちいたしております

戦国時代、今井町は稲念寺を中心に寺内町を形成し、「海の堺、陸の今井」と評される程の商いの町として発展しました。同じく今井町出身の今井宗久は堺でその商才を発揮し、武野燭燭の下で茶を学びました。その後、堺の会合衆が信長に徹底抗戦を挑もうとした際、その仲介役を務め、堺を戦火から守りました。来年は今井宗久生誕500年の記念の年です。中世の町並みを今に残す今井町をここまで育ててきたのは、町の皆さんと行政の多大な支援のおかげです。今年は今井の記念すべき年に向けて、出世男、宗久の才覚を学び、商都復活の思いを胸に「商いと茶文化②」をテーマに開催いたします。



19日(日)開催



開会セレモニー

●会場：旧南口門前 (保育所の運動場)

茶行列

午前10時と午後2時 (旧南口門から出発します)

今井町にゆかりの今井宗久とお茶をテーマにその時代の衣裳に扮して町を歩きます

今井六斎市

●会場：御堂筋 (雨天決行)

六斎市は室町～江戸時代に毎月6回定期的に開かれていた市であり、日ににぎわいを感ずる個性豊かな品物とふれあう交流・遊ぶ市をお楽しみください

名工の館

大和の茶道具師

(奈良県で活躍の名工たちの茶道具展示)

●会場：重文 旧米谷家

- 釜 屋川 通彦氏
- 釜 川 通彦氏
- 釜 釜 久保左文氏
- 赤 膚 焼 古瀬 亮三氏
- 木竹工芸師 坂本 曲直氏
- ガラス工芸 新倉 靖比古氏
- 漆 芸 阪本 修氏

呈茶席・わかば会

お抹茶を味わっていただけます

●会場：今井景観支援センター (有料)

稲念寺でも呈茶席を設けています(有料)

地車の展示・餅つき

●会場：春日神社境内

女声コーラス・みんなで歌おう かなりやさん
箏のしらべ 箏・尺八の演奏 他

